

# 野馬土の新聞

(Web版)

2018年2・3月号

特定非営利活動法人  
野馬土

相馬市石上字南白髭320  
TEL.26-8437  
FAX.26-8203

## 『こども春まつり』大盛況!

兵庫県立大学学生災害復興支援団体“LAN”開催

三月二十四日、野馬土にて『こども春まつり』を開催しました。復興支援活動として震災後毎年野馬土に来てくれている兵庫県立大学の学生さんが開催するイベントです。当日は朝から風もなく穏やかな日となりました。十一時から餃子やおにぎり、ポトフ作りが始まり、みんなでおいしく食べてお腹いっぱいになった後は、



輪投げやプラ板、スライム作りなどで子供達と一緒におもいきり遊びました。今回は総勢二十五人で来てくれたLANのみなさん、今年の夏にも来てくれる予定です。次も楽しい企画をお待ちしております☆



“LAN”のみなさん、楽しい思い出をありがとう♪

## 『のまどお茶っこ会』開催

二月十七日、『のまどお茶っこ会』を開催しました。ゲストは、リクエストにお応えして野馬土二回目となる六華亭遊花さん。午前午後の二部開催しました。一時間半という短い時間でしたが、あたたかいお茶やコーヒー、手作りの漬物を味わいながら笑ってしゃべって楽しいひとときを過ごしていただきました。帰りはみなさんニコニコ笑顔。笑うっていいことですね。野馬土はこれからみなさんの“笑顔”のために邁進してまいります。



## ハーバリウムで癒しのひととき...



しながら、小さな瓶の中に自分のイメージする世界を創っていききました。色とりどりの作品に心を癒されたひとときでした。

交流相談支援事業「ハーバリウム講座」を三月十七日に開催しました。巷で流行りのハーバリウムは“植物標本”という意味で、ガラス瓶の中に専用オイルとブリザーブドフラワーを入れ、見て楽しむアレンジメントです。講師は南相馬市の上田純子さん。初めて作るハーバリウムに苦戦

カフェのおはなし♡



### かふえのまど日和

暖かい日が多くなり、モコモコ冬服からすっきり春物にチェンジ。と同時に体型が気になる季節でもありますよね。そんな時はカフェで「天豆腐のヘルシー唐揚げ」をどうぞ。鶏肉の代わりに大豆肉を使用。高たんぱく・コレステロールゼロのヘルシーな大豆肉は女性にも嬉しい一品です♡



サラダ・スープ付 ¥900

## JGAPってなあに?

みなさんは農業にも認証制度があるのをご存知でしょうか? JGAPとは、一般財団法人日本GAP協会が、消費者や農産物バイヤーが安心して安全な農作物を購入・取引できる農場として一定の審査を設け、クリアした個人や団体等に与える認証制度です。農林水産省が導入することを推奨している農業生

産工程管理手法の一つであり、食の安全や環境保全に取り組み農場に与えられます。野馬土では、JGAP指導員の資格を持った職員が取得を目指す農家さんへ指導をしています。今後、日本の農業に深く関わってくるであろうJGAPの話でした。

## 野馬土第五回理事会

三月十七日(土)、カフェ野馬土にて理事六名・職員四名出席のもと平成二十九年第五回野馬土理事会を開催しました。各担当者からの報告事項の後、浦上財団事業の内容や三十年補助事業、コットンプロジェクトについて協議をしました。浦上財団では、四月二十一・二十二日の“アースデー東京”への出張決定、コットンプロジェクトでの開催決定など日程や内容が少しずつ見えてきました。また、三十年度の補助事業については、取れる事業を取りに行こうという方向に決まりました。



昨年二月にご逝去されました野馬土職員、大貫昭子さんの遺稿集ができあがりました。大貫さんは、被災地フクシマの旅実行委員会」として原発二十キロメートル圏内ツアーのガイドも務めており、今回発行された遺稿集には、震災、原発事故が起きてから大貫さんが亡くなるまでの福島の様子が書かれています。ぜひ多くの方に読んでいただきた本です。

